

平成24年度 成城大学特別研究助成交付決定一覧

共同研究

所属	研究代表者	研究課題名	共同研究者
経済学部	青木 康晴	コーポレート・ガバナンスの現代的課題	境新一、塘誠、福光寛
社会イノベーション学部	伊地知 寛博	イノベーションの推進における政策と戦略との相互作用に関する総合的研究	遠藤健哉、花井清人、村本孜、加藤敦宣、久保田達也
経済学部	岩崎 尚人	非ネット系ビジネスのビジネスモデルの研究：ビジネスモデルの形成プロセスとマネジメントに関する研究	相原章、小宮路雅博
社会イノベーション学部	大隈 宏	EU加盟国とグローバリゼーション：サブ・システムからの再考	木畑洋一、矢澤修次郎
法学部	大津 浩	現代国家の文化活動に関する憲法理論構築のための予備的研究	西土彰一郎、菊池洋、松田浩、茂木洋平
法学部	大橋 真由美	公共政策の立案・実施をめぐる多様な協働メカニズムの研究	打越綾子
文芸学部	川上 善郎	安心を求めて安心が得られるのか ―安心追求行動の社会心理学―	川浦康至
法学部	桑原 康行	司法過程から見たEC（EU）市場統合の現状と課題	森永淑子、安達栄司、中西優美子、名古屋功、野村秀敏、原田剛、平川幸彦
社会イノベーション学部	田中 陽子	身体運動の試技と模範との相違を加速度測定で効果的にフィードバックする方法の開発	渡邊由陽、竹森重、巽申直、中原直哉
社会イノベーション学部	都築 幸恵	批判的思考の測定法に関する基礎とその教育的応用に関する研究	新垣紀子、古川良治、南保輔、中村國則
社会イノベーション学部	西原 和久	大震災後・日本社会における多文化共生の現状と課題 ―外国人農業系実習生と外国人漁業系実習生を通してみる「食のグローバル化」―	芝真里
文芸学部	宮崎 修多	日本文学における伝統と革新をめぐる総合的研究	池田一彦、後藤昭雄、小林真由美

個人研究

所属	研究者	研究課題名
文芸学部	相澤 正彦	室町阿弥派における水墨画規範確立の基礎的研究
経済学部	浅井 良夫	世界銀行の対日融資方針の形成 ―ガーナー調査団（1952年）からブラック総裁の来日（1957年）まで―
経済学部	阿部 勘一	文化の「真正性」から見た現代の消費文化に関する理論・実証的研究
文芸学部	有田 英也	フランス20世紀の非カトリック宗教文化の比較研究

所属	研究者	研究課題名
社会イノベーション学部	石井 康毅	英語前置詞の通時的語義展開と現代英語における語義頻度の関係に関する研究
文芸学部	石鍋 真澄	ジャン・ロレンツォ・ベルニーニの伝記資料の研究
文芸学部	井上 徹	英語多読教材の文法項目とコロケーションに関する研究
文芸学部	岩佐 光晴	止利仏師に関する調査研究
文芸学部	岩田 一正	1930年前後における学校紛擾言説の布置に関する研究
文芸学部	上杉 富之	不妊治療を中心としたメディカル・ツーリズムに関する文化人類学的研究
経済学部	上田 晋一	国際会計基準の受入によって生じている「会計基準の基礎概念」の変容に関する検討
経済学部	海老島 均	文化資本としてのスポーツ実践と文武両道神話に関する研究
経済学部	大津 武	経済指標の周期性の特徴に関する実証研究
経済学部	大森 弘喜	19世紀パリの住宅改革史 —低廉住宅HBMの形成—
文芸学部	小澤 正人	中国華北東部地域における南北朝時代から唐代の仏教造像様式の研究
経済学部	海保 英孝	航空会社のロイヤルティ・プログラムについての包括的研究
共通教育研究センター	勝又 あずさ	成城大学 学生（本科目履修者 計270名／全学部全学年）のキャリアに関する意識・特徴・傾向と変化の分析
法学部	川 淳一	夫婦およびそれに類似するパートナー間の財産関係
社会イノベーション学部	川村 晶彦	発話行為再考 —外国語教育の観点から
文芸学部	木畑 和子	ナチス体制下における「医学の犯罪」の思想的背景
経済学部	木村 周市朗	生活諸関係の目的論と空間論
文芸学部	木村 建哉	1930年代におけるハリウッド・ミュージカルの変化
経済学部	金 春姫	国や地域への感情が消費者行動に与える影響に関する考察
文芸学部	窪田 三喜夫	機能的脳イメージングによる脳内言語処理成分N50-N100の解明
経済学部	小平 裕	資源配分制度の設計と誘因
文芸学部	後藤 将之	討議・意志決定支援のための小規模デジタルCSCWシステムの運用実験
法学部	今野 裕之	EC（EU）域内市場における企業活動とその法的状況
社会イノベーション学部	櫻井 一彦	南米大陸の南部地域におけるオトシブミ科甲虫の分布と生態・行動に関する研究

所属	研究者	研究課題名
文芸学部	末永 朱胤	ソーシャル理論における「言語行為」概念について
経済学部	杉本 義行	我が国におけるアルコール飲料需要に関する経済分析 ～健康志向などの非経済的要因に焦点をあてて～
文芸学部	妹尾 江里子	運動・スポーツにおける感情コントロールに関する研究
文芸学部	高名 康文	トルバドゥールによる哀悼歌の翻訳と分析
文芸学部	竹内 史郎	日本語の時代差・地域差・文体差をふまえた文法研究
法学部	田嶋 信雄	アジア太平洋戦争期の日独中関係
経済学部	立川 潔	財産と統治 ―中期S・T・コウルリッジ研究―
経済学部	陳 力衛	近代概念の成立と漢語研究資料
文芸学部	鶴見 良次	イギリス慈善学校の教師用手引書の研究
社会イノベーション学部	手塚 公登	情報技術の進展と企業の境界問題 ―グローバル経営との関連で―
文芸学部	東谷 護	ポピュラー音楽におけるメディエーターとしての評論家の意義の変遷
文芸学部	戸部 順一	アリストパネス喜劇『女の議会』のテーマ分析
文芸学部	富山 典彦	ガリチアのユダヤ人社会の夢と現実 ―ソーマ・モルゲンシュテルンの三部作『奈落の火花』における「放蕩息子の息子」
経済学部	中村 理香	日系および韓国系アメリカ作家の描くアジア太平洋戦争 ―強制収容・「慰安婦」・補償是正
文芸学部	林田 伸一	近世フランスの統治機構と管轄区
法学部	平野 篤司	ベンヤミンとアドルノにおける芸術批評
経済学部	平野 創	震災後の日本経済、日本の製造業再生への道筋 ―国内製造を続ける産業の比較検討を通じて―
経済学部	増川 純一	株式市場における価格形成と自己実現的予測
文芸学部	松田 美作子	エンブレムの図像の伝統と大正期のイメージリ
文芸学部	森 暢平	日米における戦間期新聞学と国際主義的潮流
経済学部	山重 芳子	開放経済における最適なりサイクル率についての研究
社会イノベーション学部	山本 敦久	グローバル化時代におけるサッカー選手の国際移動に関する社会学的考察：選手の「ルートワーク」と文化的アイデンティティの変容に着眼して
文芸学部	劉 穎	女書の吟唱研究
法学部	若松 良樹	絶対に避けられるべき悪は存在するか？連続性の公準をめぐって

(研究機構)